

会議録

令和3年度 大井川児童センター運営委員会		日時	令和3年8月2日(月) 15時00分～16時00分
		会場	大井川児童センター とまとぴあ ホール
議事	(1) 焼津市大井川児童センター令和2年度事業報告について (2) 焼津市大井川児童センター令和3年度事業計画(案)について (3) 「とまとぴあ」と「こども館」の連携について		
出席者 (16人)	【委員(敬称略)】	山名 競 宗高自治会 会長 牧田 年史 大井川東小学校 教頭 肥田 進 学識経験者(元大井川東小学校長) 小林 明季 焼津市社会福祉協議会 主事 大畑 沙織 静浜幼稚園 主査 丸山 千里 主任児童委員部会 部会長 油井 きみ代 ボランティア 愛つなぎ会 八木 三千代 乳幼児保護者 施設利用者代表 増田 里沙 小学生保護者 施設利用者代表	
	【事務局】	渡辺 晃子 こども未来部 部長 藤野 大 子育て支援課 課長 増井 悟 子育て支援課 子育て政策担当 主幹 田畑 秋穂 子育て支援課 子育て政策担当 主事 長井 立樹 子育て支援課 子育て政策担当 主事 岡村 敏典 大井川児童センターとまとぴあ 館長 高橋 みち子 大井川児童センターとまとぴあ 児童厚生員	
欠席者	【委員(敬称略)】	小長谷 友香 大井川保育園 主査	

- 1 開会
- 2 委嘱状伝達
- 3 こども未来部長挨拶
- 4 議事

—会長・副会長選任—

【司会者】

会長、それから副会長の選任についてであります。設置要綱第4条の規定に基づき、互選により選任することになっておりますが、ご意見がある方いらっしゃいますでしょうか。

【大畑委員】

これまでのご経験などから、会長には宗高自治会長の山名委員を、副会長には大井川東小学校の教頭先生でいらっしゃる牧田委員を推薦したいと思います。

【司会者】

ただいま会長に宗高自治会長の山名委員、副会長に大井川東小学校教頭の牧田委員のご推薦がございましたけれど、ご異議ございませんでしょうか。

(異議なし)

【司会者】

ありがとうございます。それでは会長を宗高自治会長の山名委員、副会長を大井川東小学校教頭の牧田委員にお願いいたします。山名委員につきましては、恐れ入りますが座長席の方に移動をお願いいたします。

要綱の第4条第2項に基づきまして、会議の進行は会長の山名委員にお願いします。それでは会長、よろしくお願いいたします。

(1) 焼津市大井川児童センター令和2年度事業報告について

—第一号議案、令和2年度団体利用実績、令和2年度利用状況及び年間利用者集計表
(支援センター)にもとづき事務局から説明—

【山名会長】

ただいま事務局の説明が終わりました。令和2年度大井川児童センターの事業報告について、ご意見ご質問ありましたらお願いいたします。

【肥田委員】

支援センターとその前の児童センターの区別はどういったところですか。

【事務局】

児童センターと支援センターの区別ですが、主には年齢を対象に区別しております。支援センターは0歳から3歳未満の未就園児を主な対象としており、児童センターは対象が0歳から18歳までとなっております。

【肥田委員】

ありがとうございます。

【山名会長】

ほかにご意見ご質問はよろしいですか。

(挙手なし)

- (2) 焼津市大井川児童センター令和3年度事業計画(案)について
ー第二号議案にもとづき事務局から説明ー

【山名会長】

ありがとうございました。ただいま事務局より説明が終わりました。令和3年度の大井川児童センター事業計画案についてご意見ご質問ありましたらお願いいたします。

(挙手なし)

- (3) 「とまとびあ」と「こども館」の連携について
ーターントクルこども館 運営計画にもとづき事務局から説明ー

【山名会長】

ただいま藤野課長から(大井川児童センター及びターントクルこども館の)両施設について説明がございました。この二つの施設を運営していくにあたって、皆さんからご意見ご質問があればお願いしたいと思います。

本日の新聞にターントクルこども館の臨時駐車場からバスを運行すると載っていましたが、これは定期的に運行するのですか。

【事務局】

今回のシャトルバスの運行につきましては、二つの課題のための社会実験として8月の1か月間運行しようとしているものでございます。一つはこども館の周辺駐車場が不足するという問題がございまして、駐車場を確保するという課題に対して、当初港の方に臨時駐車場を設けようと考えておりました。ただし港からこども館まで来ていただくのに片道約1.5キロあるものですから、足を確保しなければならないので、シャトルバスを動かそうというアイデアがございました。もう一つは、JRの焼津駅、こども館、建設中の新庁舎、港、このゾーンを一つのエリアとして焼津の賑わいを創出する一環として、シャトルバスを運行して、焼津に来られた方に長く滞在をしていただくための移動手段として社会実験的に動かそうと考えたものです。ただ、今山名会長からありましたように、今回の実験の検証を今後どういう風に発展させていくのかというところは、私たちも構想がないわけではありませんが、現時点ではどういう風にしていくという方針までは決まっておりません。今の1か月間の運行については社会実験として実施させていただいています。

【山名会長】

私もターントクルこども館に2回ほどお邪魔しましたが、駐車場が非常にわかりにくいということと、駐車場に行こうとすると一方通行、進入禁止があり、迂回して駐車場に入らなければならないことがネックかなと思いました。ほかに駐車場の場所がとれないものかどうか、そのあたりのことを少し考えていただきたい。例えば新庁舎ができて、新庁舎の駐車場をターントクルこども館の利用者が利用していいのかどうか、そのあたりもまた検討していただきたいと思います。大井川地区の方は焼津駅周辺へ行くときはどうしても車で行くものですから、駐車場がないとなかなか行きにくいと思います。

【事務局】

わかりました。

【牧田委員】

連携というと、今シャトルバスの話がありましたが、例えばこの子どもたちに「今日はターントクルこども館へ行くよ」というように、シャトルバスを確保して行く、反対に向こうの子どもたちに「今日はとまとびあに行くよ」と言って、シャトルバスを用意して来る、という交流の仕方はあるかもしれません。今コロナ禍にあってバスに大勢の子どもを乗せるというのはどうなのかなと思いますが、公の機関を使って人の交流を図るのであればそういった手段を用意してやるという方法があるかと思います。それ以外の連携というと、コンクールのような、例えば公民館などと連携して土団子をピカピカ光らせるチャンピオンを決めようなど、なにかイベントをこども館だけでなく公民館にも、ほかの地区でなかなか参加できないお子さんたちは公民館ならまだ参加できるかと思うので、公民館の主催行事

と連携して一斉でコンクールを開くなどは考えられるかと思いました。

【肥田委員】

距離が随分離れているので、シャトルバスを使って移動するとなると土日あるいは長期の休みになるかと思います。ターントクルこども館の方が新しいので、集客とすれば向こうに行く形になる。今大人はリモートでいろいろと会議をしています、なにかひとつ企画があれば、リモートで交流できるような設備を整えて、ターントクルこども館ととまとびあを、ITを使って繋ぐというような方法もあるのかなという気もします。

【山名会長】

ありがとうございます。ほかに何かご意見ありますでしょうか。

このとまとびあからターントクルこども館へのシャトルバスというのはまったく考えていませんか。

【事務局】

考えていないわけではありませんが、実現までの目標を考えた場合には、現時点ではまだ雲をつかむようなレベルです。

【山名会長】

わかりました。ほかに何か。

【丸山委員】

ここを利用する子どもたちを見ると、大井川に住んでいる子がほとんどなのですが、私も駅前の方で子どもがいたのですが、こちら（大井川）に来ることがほとんどありません。たとえば学校の社会見学のような形で、向こうの子たちもここにきて、遊んで、ここにこんな施設があるということを知れば、足を運べると思います。小学2年生がとまとびあに見学に来ることがあるということですから、ちょうどそれぐらいの年頃の市内の子たちもこっちにきて遊ぶ機会があればまたとまとびあで遊びたいと思ってくれると思うので、向こうにいる子たちもこっちに何か足が運べるような機会を作っていただければいいのではないかと思います。

【牧田委員】

ディスカバリーで、3年4年6年がディスカバリーに行って学ぶというのをやっているの、同じような感じで低学年、1年生2年生はここに社会見学として行くというような企画を組んでもらうというのはいいことかなあと思います。

【丸山委員】

大井川のことも知ることができるのでいいと思います。意外とこちらのことは知らなかったりするのです。

【山名会長】

ほかになにかご意見ございますか。

(挙手なし)

【山名会長】

それでは皆様から頂いたご意見を参考に事務局には今後運営をしていただきたいと思いますと思います。それでは本日の議事は以上で終了いたします。委員の皆様、会議の進行にご協力ありがとうございました。

5 その他

－事務局から連絡－

大型遊具の設置に伴うパンフレットのリニューアル
焼津市子育て応援サイトのリニューアル

6 閉会







